

## 活動報告レポート

アドバイザー氏名	高村 裕美
実施日、時間	令和5年11月21日(火) 9:35 ~ 10:20
実施団体	上尾市立中央小学校3年生
対象者(人数)	102名
実施場所	上尾市立中央小学校 ワークスペース
講座等の名称	私たちの生活 昔と今
講座等の分野※	⑫消費生活・衣食住
活動内容及び 受講者の反応	<p>11月21日(火)2時間目、社会科見学「歴史と民族の博物館」の学習を深める授業を行いました。日本の歴史を縄文時代から江戸時代まで人々の衣食住に観点を置きながら説明しました。子どもたちの感想としては、「今と昔をくらべてみたら、ぜんぜんちがうことにびっくりした」「昔は今とちがうし、のりものもかわっているなんて知りませんでした」「昔の人は、いろいろなくふうをされていてすごいなと思いました」「むかしはとても(生活が)たいへんだった」「今はらくだけれど、そのかわり、ごみがふえているので、これからは物を大切にしようとおもいました」「昔の人にかんしゃをしたい」「わたしもすぐにすてずになおして使いたい」「これからは、ごはんなどをなるべくのこさないように食べたい」「昔はみんなが物をととてもたいせつに使っていた」「電気、水道、ガスがないのは、ぼくには考えられません。これから、電気や水をむだにしないようにします」「プラスチックが昔はなくてさいきん作られた物だったからびっくりした」「地球の中でまだ日本の昔のようにくらしている人がいるなんてびっくりしました」「はだしてそとをあるいている外国の人がいることをはじめてしまった」「人間のしんかはすごいとかんじました」「人口がどんどんふえていることをはじめてしまった。びっくりしました」「昔は金持ちとびんぼうのさがあってびっくりしました」など、興味関心をもって学び自分の生活を見直すことができた様子うかがえました。</p>

# 活動写真

